

保有植物リスト

認定番号	コレクションテーマ	コレクション番号	属名	種小名	品種名	属の日本語表記	品種名読み (日本語で表記される品種のみローマ字表記)	植物名の日本語表記	特性情報	備考 (公開を希望しないときは列を灰色に塗りつぶす)	導入元・採取地 (非公開)	所在地 (公開を希望しないときは列を灰色に塗りつぶす)	写真ファイル名 (非公開)
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0001	Nepenthes	alata		ウツボカズラ		ネベンテス・アラータ	ヒョウタンウツボカズラと言われる本種の基本となるタイプ			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0002	Nepenthes	alata		ウツボカズラ		ネベンテス・アラータ	捕虫袋は緑色、やや壺型になる	通称: アラータ・グリーン・ルソン		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0003	Nepenthes	alata		ウツボカズラ		ネベンテス・アラータ	捕虫袋は、ヒョウタン型で、葉は細い。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0004	Nepenthes	alata		ウツボカズラ		ネベンテス・アラータ	捕虫袋は、ヒョウタン型で、襟(捕虫袋の入口)にストライプが入る。	通称: アラータ・ミンダナオ		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0005	Nepenthes	alata		ウツボカズラ		ネベンテス・アラータ	赤い漏斗状の捕虫袋をつける。	通称: アラータ・ルソン 国内の栽培株は極めて少ない		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0006	Nepenthes	albomarginata		ウツボカズラ		ネベンテス・アルボマギナタ	本種の基本となるタイプ。捕虫袋上部に白い帯状の部分がある。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0007	Nepenthes	albomarginata		ウツボカズラ		ネベンテス・アルボマギナタ	小型で緑色の個体。生育は遅い。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0008	Nepenthes	albomarginata		ウツボカズラ		ネベンテス・アルボマギナタ	小型で緑色に斑点がある個体。生育は遅い			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0009	Nepenthes	albomarginata		ウツボカズラ		ネベンテス・アルボマギナタ	黒味を帯びる捕虫袋を持つ。繁殖が難しい。	通称: アルボマギナタ・クチン		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0010	Nepenthes	albomarginata		ウツボカズラ		ネベンテス・アルボマギナタ	葉、捕虫袋ともに、赤みを帯びる。	通称: アルボ・レッド		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0011	Nepenthes	ampullaria		ウツボカズラ		ネベンテス・アンブラリア	本種の基本となるタイプ。株元付近に丸い捕虫袋を付ける。全体が緑色。	通称: アンブラリア・グリーン在来系		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0012	Nepenthes	ampullaria		ウツボカズラ		ネベンテス・アンブラリア	株元付近に丸い捕虫袋を付ける。全体が赤い。	通称: ウィリアムスレッド		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0013	Nepenthes	ampullaria		ウツボカズラ		ネベンテス・アンブラリア	株元付近に丸い捕虫袋を付ける。全体が赤く、襟は黄色。	通称: アンブレッド・ヤマモト		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0014	Nepenthes	ampullaria		ウツボカズラ		ネベンテス・アンブラリア	株元付近に丸い捕虫袋を付けるが、緑色で長めの特徴があり、白に近い色になる事がある。	国内唯一の保存株 通称: アンブ・スマトラ		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0015	Nepenthes	ampullaria		ウツボカズラ		ネベンテス・アンブラリア	株元付近に丸く薄緑の捕虫袋を付け、襟だけが赤くなる。ホットリップと呼ばれる事がある。	通称: アンブラリア・ロ赤・ナカガワ		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0016	Nepenthes	ampullaria var. vittata		ウツボカズラ		ネベンテス・アンブラリア・ビッタータ	株元付近と枝に丸い捕虫袋を付け、全体に3色斑点がある。生育は極めて遅い。	国内唯一の保存株		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0017	Nepenthes	ampullaria var. vittata		ウツボカズラ		ネベンテス・アンブラリア・ビッタータ	株元付近に丸い捕虫袋を付ける。緑色に焦げ茶色の斑点が入る。	通称: アンブラリア・ビッタータ・イッセイ		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0018	Nepenthes	ampullaria var. vittata		ウツボカズラ		ネベンテス・アンブラリア・ビッタータ	株元付近に極めて多くの捕虫袋をつける。白系に焦げ茶色の斑点が多く入る。	国内唯一の保存株 通称: アンブラリア・シンガポール		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0019	Nepenthes	ampullaria var. vittata		ウツボカズラ		ネベンテス・アンブラリア・ビッタータ	株元付近に丸く黒に近い色合いの捕虫袋をつける。襟(捕虫袋の入口)にわずかなラインが入る事がある。	国内唯一の保存株 通称: アンブラリア・クチンダーク		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0020	Nepenthes	ampullaria var. vittata		ウツボカズラ		ネベンテス・アンブラリア・ビッタータ	株元付近に丸い捕虫袋を付ける。銅緑色に焦げ茶色の斑点が強めに入る。	国内唯一の保存株		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0021	Nepenthes	ampullaria var. vittata		ウツボカズラ		ネベンテス・アンブラリア・ビッタータ	株元や枝の途中から丸い赤味を帯びた捕虫袋を付ける。茶色系に斑点が多く入る。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0022	Nepenthes	ampullaria var. vittata		ウツボカズラ		ネベンテス・アンブラリア・ビッタータ	株元付近に丸い捕虫袋を付ける。白系に赤い斑点が多めに入る。	国内唯一の保存株		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0023	Nepenthes	ampullaria var. vittata		ウツボカズラ		ネベンテス・アンブラリア・ビッタータ	株元付近に白系の捕虫袋を付け、全体に赤斑点があり、襟(捕虫袋の入口)も赤い。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0024	Nepenthes	argentea		ウツボカズラ		ネベンテス・アルゲンティー	捕虫袋は2cm前後。世界最小の種類			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0025	Nepenthes	bellii		ウツボカズラ		ネベンテス・ベリー	株全体は小型、捕虫袋も丸形で小型。高さ3~4cm 生育が遅く、茎も伸びにくい。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0026	Nepenthes	bicalcarata		ウツボカズラ		ネベンテス・ビカルカラタ	属中唯一、捕虫袋のフタ裏側にキバを持つ。捕虫袋は硬めで寿命が長い。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0027	Nepenthes	burbidgeae		ウツボカズラ		ネベンテス・バービッジアエ	捕虫袋にヒョウ紋状の斑点がはいる。高山性。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0028	Nepenthes	burkei		ウツボカズラ		ネベンテス・ブルケイ	ペントリコーサ種の近縁とされる。捕虫袋に赤い模様が多く入る。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0029	Nepenthes	clipeata		ウツボカズラ		ネベンテス・クリペアタ	葉は丸く、葉裏中央部分から短いツルを出し、捕虫袋を付ける。	2017国内初のシブクロスに成功。国内唯一の保存株		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0030	Nepenthes	clipeata × reinwardtiana		ウツボカズラ		ネベンテス・クリペアタ × レインワルドチアナ	自然雑種 性質強く、繁殖も容易である。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0031	Nepenthes	danseri		ウツボカズラ		ネベンテス・デンセリー	株立ちにはならず、ロゼット状になる。捕虫袋はクリーム色に赤色の模様が入る。高さ3cm程			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0032	Nepenthes	distillatoria		ウツボカズラ		ネベンテス・ディスティラトリア	緑色で柔らかい捕虫袋を付ける。	国内唯一の保存株		兵庫県立フラワーセンター	

認定番号	コレクションテーマ	コレクション番号	属名	種小名	品種名	属の日本語表記	品種名読み (日本語で表記される品種のみローマ字表記)	植物名の日本語表記	特性情報	備考 (公開を希望しないときは列を灰色に塗りつぶす)	導入元・採取地 (非公開)	所在地 (公開を希望しないときは列を灰色に塗りつぶす)	写真ファイル名 (非公開)
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0033	Nepenthes	eustachya		ウツボカズラ		ネベンテス・エスタチア	捕虫袋の上半分は薄くて、透けて見えるような形質がある。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0034	Nepenthes	eymae		ウツボカズラ		ネベンテス・エイマイ	上位捕虫袋は盃状となる。	国内唯一の保存株		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0035	Nepenthes	faizariana		ウツボカズラ		ネベンテス・ファイザリアーナ	捕虫袋は細めで、襟(捕虫袋の入口)がやや発達し、斑点が多く入る。葉は光沢があり、肉厚のように見える。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0036	Nepenthes	fusca		ウツボカズラ		ネベンテス・フスカ	捕虫袋は細めで、茶色の模様が入る。暑さに弱い。高山性。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0037	Nepenthes	gracilis		ウツボカズラ		ネベンテス・グラシリス	本種の基本となるタイプ。葉は細く小型の種類であるが、茎はよく伸びる。捕虫袋は細めで茶色系の色合い。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0038	Nepenthes	gracilis		ウツボカズラ		ネベンテス・グラシリス	上位捕虫袋の襟(捕虫袋の入口)にストライプあり。	国内唯一の保存株		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0039	Nepenthes	gracilis		ウツボカズラ		ネベンテス・グラシリス	捕虫袋全体が黒色系になる。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0040	Nepenthes	gracillima		ウツボカズラ		ネベンテス・グラシリマ	茶色がかった細めの捕虫袋を付ける。グラシリス種と似ているが大きい。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0041	Nepenthes	gymnaphora		ウツボカズラ		ネベンテス・ギムナンフォラ	株は小型で葉は薄い緑色、捕虫袋は銅緑色で3cmくらい。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0042	Nepenthes	hirsuta		ウツボカズラ		ネベンテス・ヒルスタ	株全体に剛毛があり。漏斗状で緑色の捕虫袋を付ける。生育は遅い。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0043	Nepenthes	hispida		ウツボカズラ		ネベンテス・ヒスピダ	株は小型でロゼット状、捕虫袋は薄緑で株全体に毛が多い。ヒルスタ種の近縁とされる。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0044	Nepenthes	xhookeriana		ウツボカズラ		ネベンテス・フーケリアナ	種間雑種。壺型の捕虫袋を付ける。白系に赤茶色の斑点がまばらに入る。	国内唯一の保存株 通称:フーケリアナ・シンガポール		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0045	Nepenthes	xhookeriana		ウツボカズラ		ネベンテス・フーケリアナ	種間雑種。壺型で黒色に近い捕虫袋を付ける。	国内唯一の保存株 通称:フーケリアナ・ナカガワ		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0046	Nepenthes	xhookeriana		ウツボカズラ		ネベンテス・フーケリアナ	種間雑種。壺型の捕虫袋を付ける。茶色の斑点が多く入る。襟(捕虫袋の入口)にストライプあり。	国内唯一の保存株 通称:フーケリアナ・コンソベ		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0047	Nepenthes	xhookeriana		ウツボカズラ		ネベンテス・フーケリアナ	種間雑種。壺型で緑色の捕虫袋をつける。	国内唯一の保存株 通称:フーケリアナ・グリーン		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0048	Nepenthes	insignis		ウツボカズラ		ネベンテス・インシグニス	捕虫袋は白に近い薄緑色、外側に筋状の模様が入る。生育は遅い。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0049	Nepenthes	kamptiana		ウツボカズラ		ネベンテス・カンボチアナ	漏斗状で赤味の強い捕虫袋を付ける。	国内には極めて少ない。		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0050	Nepenthes	khasiana		ウツボカズラ		ネベンテス・カーシアナ	捕虫袋は薄緑色または、筋状の模様が入る。性質は強めで繁殖は容易である。	cites 付属書1類		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0051	Nepenthes	macfarlanei		ウツボカズラ		ネベンテス・マクファラネイ	捕虫袋は赤味を帯び、20cmくらい。葉は光沢があり、濃い緑色。高山性であり、暑さにやや弱い。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0052	Nepenthes	madagascariensis		ウツボカズラ		ネベンテス・マダガスカリエンシス	捕虫袋は葉の上に付くような形状となる。マダガスカル固有種	国内唯一の保存株		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0053	Nepenthes	maxima		ウツボカズラ		ネベンテス・マキシマ	本種の基本となるタイプ。襟(捕虫袋の入口)が広く、茶色系の捕虫袋をつける。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0054	Nepenthes	maxima		ウツボカズラ		ネベンテス・マキシマ	基本タイプより襟(捕虫袋の入口)が発達し、濃い茶色の捕虫袋をつける。	通称:マキシマ・スーベルバー		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0055	Nepenthes	maxima		ウツボカズラ		ネベンテス・マキシマ	葉が波打つ形状があり、襟(捕虫袋の入口)にストライプが入る。	通称:マキシマ・ウェビーリーフ		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0056	Nepenthes	maxima		ウツボカズラ		ネベンテス・マキシマ	葉の波打ちは弱いが、捕虫袋の襟が赤くなる。	国内唯一の保存株		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0057	Nepenthes	maxima		ウツボカズラ		ネベンテス・マキシマ	葉が波打ち、捕虫袋全体がオールグリーン。	国内唯一の保存株		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0058	Nepenthes	maxima		ウツボカズラ		ネベンテス・マキシマ	茎の徒長が早い。茶色系の捕虫袋を付け、襟の発達はあまりない。	通称:マキシマ・セレベス		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0059	Nepenthes	merrilliana		ウツボカズラ		ネベンテス・メリリアナ	フットボール状の捕虫袋を付ける大型種。	国内唯一の保存株		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0060	Nepenthes	merrilliana		ウツボカズラ		ネベンテス・メリリアナ	草姿は本種の特徴があるが、捕虫袋は小型で壺型となる。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0061	Nepenthes	merrilliana		ウツボカズラ		ネベンテス・メリリアナ	草姿は大型で特徴があるが、捕虫袋はヒョウタン型。種間雑種の可能性もある。	通称:メリリアナ・№2		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0062	Nepenthes	mindanaensis		ウツボカズラ		ネベンテス・ミンダナオエンシス	葉柄・葉身がはっきりしている。植物体全体に軟毛が生える。捕虫袋は細めで、少し模様が入る。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0063	Nepenthes	mirabilis		ウツボカズラ		ネベンテス・ミラビリス	本種の基本となるタイプ。本種は属中、最も広い分布域を持つ。緑色で柔らかい捕虫袋を付け、葉の縁は鋸歯状となる。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0064	Nepenthes	mirabilis		ウツボカズラ		ネベンテス・ミラビリス	襟が広がるタイプ。暑さに弱く、生育は遅い。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0065	Nepenthes	mirabilis		ウツボカズラ		ネベンテス・ミラビリス	捕虫袋は丸みを帯び、葉は湾曲するようになる。			兵庫県立フラワーセンター	

認定番号	コレクションテーマ	コレクション番号	属名	種小名	品種名	属の日本語表記	品種名読み (日本語で表記される品種のみローマ字表記)	植物名の日本語表記	特性情報	備考 (公開を希望しないときは列を灰色に塗りつぶす)	導入元・採取地 (非公開)	所在地 (公開を希望しないときは列を灰色に塗りつぶす)	写真ファイル名 (非公開)
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0066	Nepenthes	mirabilis		ウツボカズラ		ネベンテス・ミラビリス	捕虫袋の下部がピンク色になる。葉柄と葉身の区別がはっきりしている。	通称:ミラビリス・バラオ		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0067	Nepenthes	mirabilis		ウツボカズラ		ネベンテス・ミラビリス	本種中、最も大きな捕虫袋を付ける。スラウェン産とされる。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0068	Nepenthes	mirabilis		ウツボカズラ		ネベンテス・ミラビリス	捕虫袋は薄いピンク色を帯びる。	通称:ミラビリス・タイ		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0069	Nepenthes	mirabilis		ウツボカズラ		ネベンテス・ミラビリス	捕虫袋は白色に近い緑色。やや襟(捕虫袋の入口)が広い。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0070	Nepenthes	mirabilis		ウツボカズラ		ネベンテス・ミラビリス	全体的に小型でブッシュ状。小型で薄緑色の捕虫袋を付ける。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0071	Nepenthes	mirabilis		ウツボカズラ		ネベンテス・ミラビリス	翼が極めて長く、葉にまで続くタイプ。	通称:ミラビリス・ウイングドフォーム		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0072	Nepenthes	neoguineensis		ウツボカズラ		ネベンテス・ニューギニエンシス	捕虫袋の翼が長い特徴がある。寒さに弱い種類。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0073	Nepenthes	northiana		ウツボカズラ		ネベンテス・ノシアナ	茎は伸びず常にロゼット状である。育てにくい、大きくなると捕虫袋は襟が波打つ形状となる。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0074	Nepenthes	peltata		ウツボカズラ		ネベンテス・ペルタタ	丸みがあり、剛毛が密生する捕虫袋を付ける。葉にも剛毛があり、肉厚に見える。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0075	Nepenthes	pervillei		ウツボカズラ		ネベンテス・ベルビレイ	ランプのような形の捕虫袋が葉より高い位置に付き、独特の形状をなす。	2006年に世界初、シブセルフ成功雌雄の親株保有は、国内唯一		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0076	Nepenthes	petiolata		ウツボカズラ		ネベンテス・ペティオラータ	捕虫袋は硬めで、赤系色。葉も硬めで、節間が短い。生育遅く、暑さに弱い。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0077	Nepenthes	philippinensis		ウツボカズラ		ネベンテス・フィリピンシス	捕虫袋はピンク色。壺型~ヒョウタン型となる。葉は光沢があり、硬めの質感がある。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0078	Nepenthes	rafflesiana		ウツボカズラ		ネベンテス・ラフレシアナ	葉は細め、捕虫袋は全ての部分が緑色。	国内唯一の保存株		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0079	Nepenthes	rafflesiana		ウツボカズラ		ネベンテス・ラフレシアナ	大型で、捕虫袋は茶色。襟にストライプはない。	国内唯一の保存株		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0080	Nepenthes	rafflesiana		ウツボカズラ		ネベンテス・ラフレシアナ	本種の基本となるタイプ。捕虫袋は壺型で茶色、翼も広く、襟(捕虫袋の入口)にストライプが入る。	通称:ラフレシアナ・在来系		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0081	Nepenthes	rafflesiana		ウツボカズラ		ネベンテス・ラフレシアナ	丸みを帯びる捕虫袋を付け、濃い赤紫色を帯びる。葉身は幅が広め。	国内唯一の保存株		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0082	Nepenthes	rafflesiana		ウツボカズラ		ネベンテス・ラフレシアナ	草姿は大型で、捕虫袋には3色の模様が入る。	国内唯一の保存株 通称:ラフレシアナ・トリカラーピンク		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0083	Nepenthes	rafflesiana		ウツボカズラ		ネベンテス・ラフレシアナ	捕虫袋は丸みを帯び、硬い。襟は白色。	通称:ラフレシアナ・ブルネイ・ニベア		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0084	Nepenthes	rafflesiana		ウツボカズラ		ネベンテス・ラフレシアナ	茎の徒長は早い。大型で硬めの濃い茶色の捕虫袋を付ける。	通称:ラフレシアナ・コンソバダーク		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0085	Nepenthes	rafflesiana		ウツボカズラ		ネベンテス・ラフレシアナ	捕虫袋は丸く、フタが入口を覆うような形状をしている。全体的には茶色。	通称:ラフレシアナ・コンドウ		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0086	Nepenthes	rafflesiana		ウツボカズラ		ネベンテス・ラフレシアナ	茎の徒長は早く、全体的に大型。捕虫袋は細めである。	通称:シンガポールジャイアント		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0087	Nepenthes	rafflesiana		ウツボカズラ		ネベンテス・ラフレシアナ	葉は細めで、捕虫袋も細く、緑色に茶色の斑点が多く入る。捕虫袋の中央部分に少しくびれがある。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0088	Nepenthes	rafflesiana		ウツボカズラ		ネベンテス・ラフレシアナ	捕虫袋全体が白いタイプ。	国内唯一の保存株		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0089	Nepenthes	rafflesiana		ウツボカズラ		ネベンテス・ラフレシアナ	葉の幅は広く、捕虫袋は丸みを帯びる。フタが大きく入口を覆う。	通称:ラフレシアナ・マルディ		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0090	Nepenthes	rajah		ウツボカズラ		ネベンテス・ラヤ	楕円形の葉を持ち、襟が発達した大型の捕虫袋を付ける。	CITES 付属書1類		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0091	Nepenthes	ramispina		ウツボカズラ		ネベンテス・ラミスピナ	捕虫袋は黒っぽく、細め。高山性のため暑さに弱い傾向がある。	国内唯一の保存株		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0092	Nepenthes	reinwardtiana		ウツボカズラ		ネベンテス・レインワルチアナ	実生苗のため、特徴は出ていない。30株			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0093	Nepenthes	reinwardtiana		ウツボカズラ		ネベンテス・レインワルチアナ	葉は細く、捕虫袋も細めで緑色。袋の内部に蜜腺と呼ばれる2個の丸い模様がある。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0094	Nepenthes	reinwardtiana		ウツボカズラ		ネベンテス・レインワルチアナ	袋の上半分が赤味を帯びる。	国内唯一の保存株 通称:レインワルチアナ・スマトラ		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0095	Nepenthes	reinwardtiana		ウツボカズラ		ネベンテス・レインワルチアナ	捕虫袋全体が赤味を帯びる。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0096	Nepenthes	rhombicaulis		ウツボカズラ		ネベンテス・ロンビカウリス	小型種で捕虫袋は薄茶色。高地性のため暑さに弱い。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0097	Nepenthes	sanguinea		ウツボカズラ		ネベンテス・サンギネア	本種の基本となるタイプ。茶色系で細長い捕虫袋。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0098	Nepenthes	sanguinea		ウツボカズラ		ネベンテス・サンギネア	捕虫袋入口形状がやや角ばる。	国内唯一の保存株 通称:サンギネア・キシノ		兵庫県立フラワーセンター	

認定番号	コレクションテーマ	コレクション番号	属名	種小名	品種名	属の日本語表記	品種名読み (日本語で表記される品種のみローマ字表記)	植物名の日本語表記	特性情報	備考 (公開を希望しないときは列を灰色に塗りつぶす)	導入元・採取地 (非公開)	所在地 (公開を希望しないときは列を灰色に塗りつぶす)	写真ファイル名 (非公開)
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0099	Nepenthes	sanguinea		ウツボカズラ		ネベンテス・サンギネア	捕虫袋全体が黄緑色で斑点がある。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0100	Nepenthes	sanguinea		ウツボカズラ		ネベンテス・サンギネア	捕虫袋は20cm以上となる。	国内には極めて少ない 通称:サンギネア・ヤマモト		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0101	Nepenthes	sanguinea		ウツボカズラ		ネベンテス・サンギネア	捕虫袋全体が赤味を帯びる。暑さに弱い。	国内唯一の保存株		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0102	Nepenthes	sanguinea × macfarlanei		ウツボカズラ		ネベンテス・サンギネア × マクファラネイ	自然雑種 白系の捕虫袋で、赤い模様が入る。	国内唯一の保存株		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0103	Nepenthes	sibuyanensis		ウツボカズラ		ネベンテス・シブヤンエンシス	丸めの捕虫袋で、襟が波打つ形状をなす。暑さに弱い傾向がある。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0104	Nepenthes	stenophylla		ウツボカズラ		ネベンテス・ステノフィラ	捕虫袋全体と葉に軟毛が多く生える。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0105	Nepenthes	sumatrana		ウツボカズラ		ネベンテス・スマトラナ	捕虫袋は丸めで、襟にストライプが入る。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0106	Nepenthes	tenuidon		ウツボカズラ		ネベンテス・テニドン	捕虫袋は赤味を帯びた、硬めで、ベントリコサ種に似ている。暑さに弱い傾向がある。	ルソン島で最近発見された 2014年ごろ		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0107	Nepenthes	thorelii		ウツボカズラ		ネベンテス・ソレリー	赤い壺状の捕虫袋を付ける。生育は早い。暑さに弱い。	通称:ソレリー在来系		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0108	Nepenthes	tobaica		ウツボカズラ		ネベンテス・トバイカ	小型種で分枝多く、捕虫袋も多い。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0109	Nepenthes	tobaica		ウツボカズラ		ネベンテス・トバイカ	下位(株の根本近く)に付く捕虫袋はかなり赤くなる。	国内唯一の保存株 通称:トバイカ パープル		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0110	Nepenthes	tomoriana		ウツボカズラ		ネベンテス・トモリアナ	全体的に小型で薄緑色の捕虫袋を付ける。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0111	Nepenthes	× trichocarpa		ウツボカズラ		ネベンテス・トリコカルバ	種間雑種 緑色の壺型捕虫袋を多く付ける。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0112	Nepenthes	truncata		ウツボカズラ		ネベンテス・トルンカータ	大型で緑色が強い、30cm以上の捕虫袋をつける。	国内唯一の保存株		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0113	Nepenthes	truncata		ウツボカズラ		ネベンテス・トルンカータ	大型でやや赤みを帯びる捕虫袋を付ける。	国内のシブリング株		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0114	Nepenthes	truncata		ウツボカズラ		ネベンテス・トルンカータ	40cm以上の捕虫袋をつける特に大きな個体。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0115	Nepenthes	truncata		ウツボカズラ		ネベンテス・トルンカータ	全体的に赤味が強い捕虫袋をつける。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0116	Nepenthes	veitchii		ウツボカズラ		ネベンテス・ベイチャー	襟(捕虫袋の入口)が発達する種類。葉は硬めで、剛毛が密生する。暑さに弱い高山タイプ。生育は遅い			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0117	Nepenthes	veitchii		ウツボカズラ		ネベンテス・ベイチャー	緑色の捕虫袋を付ける。低地性タイプ。	通称:ピーチバリオ・グリーン		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0118	Nepenthes	veitchii		ウツボカズラ		ネベンテス・ベイチャー	襟(捕虫袋の入口)にストライプが入る。低地性。	通称:ピーチバリオ・ストライプ		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0119	Nepenthes	ventricosa		ウツボカズラ		ネベンテス・ベントリコーサ	本種の基本となるタイプ。繊細工のような質感がある捕虫袋を付ける。	通称:ベントリコーサ在来系		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0120	Nepenthes	ventricosa		ウツボカズラ		ネベンテス・ベントリコーサ	全体に緑色を帯びる捕虫袋を付ける。暑さに弱い傾向がある。3系統あり。	通称:ベントリコーサ・ポリスパス		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0121	Nepenthes	ventricosa		ウツボカズラ		ネベンテス・ベントリコーサ	捕虫袋全体が赤味を帯びる個体。	通称:岸野氏系レッド		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0122	Nepenthes	vieillardii		ウツボカズラ		ネベンテス・ビラルディー	ピワのような質感の葉を付ける。生育遅く、大株にはなりにくい。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0123	Nepenthes	vogelii		ウツボカズラ		ネベンテス・ボゲリー	細めの捕虫袋。緑色に黒い斑点が多く入る。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0124	Nepenthes	sp. 1		ウツボカズラ		ネベンテス・sp. 1	小型でブッシュ状となり、ピンク色の捕虫袋を多く付ける。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0125	Nepenthes	sp. 2		ウツボカズラ		ネベンテス・sp. 2	大型で捕虫袋は緑色。高さ30cmを超える。光沢のある葉は、やや細長い。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0126	Nepenthes	sp. 3		ウツボカズラ		ネベンテス・sp. 3	大型で捕虫袋は30cmを超える。植物体全体に軟毛が多く生える。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0127	Nepenthes	sp. 4		ウツボカズラ		ネベンテス・sp. 4	薄い緑色の丸みを帯びた捕虫袋で、襟がやや広がる。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0128	Nepenthes	sp. 5		ウツボカズラ		ネベンテス・sp. 5	赤茶色の模様がかなり入る捕虫袋で、長め。襟(捕虫袋の入口)もやや広がる。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0129	Nepenthes	sp. 6		ウツボカズラ		ネベンテス・sp. 6	葉は銅緑色で、捕虫袋は丸みを帯びた薄い色。襟(捕虫袋の入口)の部分が上部で広く重なるような形状。	ファットパラワンの名称で入手		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0130	Nepenthes	sp. 7		ウツボカズラ		ネベンテス・sp. 7	全体的に小型でブッシュ状となる。捕虫袋は丸みを帯び袋内部に赤斑がある。葉は光沢あり。	形状よりベリーとミンダナオエンシスの交雑種の可能性あり		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0131	Nepenthes	sp. 8		ウツボカズラ		ネベンテス・sp. 8	捕虫袋は細めで、中間ほどにやや隘れがある。ラフレシアナ種と似ているが、異なる。			兵庫県立フラワーセンター	

認定番号	コレクションテーマ	コレクション番号	属名	種小名	品種名	属の日本語表記	品種名読み (日本語で表記される品種のみローマ字表記)	植物名の日本語表記	特性情報	備考 (公開を希望しないときは列を灰色に塗りつぶす)	導入元・採取地 (非公開)	所在地 (公開を希望しないときは列を灰色に塗りつぶす)	写真ファイル名 (非公開)
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0132	Nepenthes	sp. 9		ウツボカズラ		ネベンテス・sp. 9	捕虫袋はヒョウタン型、固めで緑色、表面が白っぽく、ワックスがかっているように見える。			兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0133	Nepenthes	sp. 10		ウツボカズラ		ネベンテス・sp. 10	捕虫袋は丸みを帯び、柔らかく、白系色となり、翼が赤味を帯びる。冬、温室内でも休眠状態となる。	ミラビリスの近縁と思われる		兵庫県立フラワーセンター	
	兵庫県立フラワーセンター ウツボカズラ属の原種の系統保存コレクション	0134	Nepenthes	sp. 11		ウツボカズラ		ネベンテス・sp. 11	捕虫袋は細めで、光沢があるように見える。下位の捕虫袋は極めて鮮やかな赤色。葉は細く光沢ある。	レインワルチアナに似る		兵庫県立フラワーセンター	